

長崎県地域結集型共同研究事業 研究テーマ対照表【フェーズ からフェーズ】

		フェーズ (平成13~15年度)			フェーズ (平成16年度)		
第1分野 海洋環境保全技術の開発	テーマ1 海洋環境モニタリング	サブテーマ1:画像処理技術による海洋生物環境モニタリング			サブテーマ1-1 環境モニタリング	海洋環境モニタリング	テーマ1
		1-1 現場海域の環境モニタリング手法の確立	統合		サブテーマ1-2 有害・有毒プランクトンの識別・同定		
		1-2 赤潮微生物:現場海域の散乱・吸引データベースの作成			サブテーマ1-3 赤潮消長予測		
		1-3 海洋微生物の三次元画像化による同定とそのデータベース化					
		サブテーマ2:分子生物学手法による海洋生物モニタリング					
	2-1 赤潮生物の分子生物学的同定手法の確立	統合		サブテーマ2-1 アオサ類の活用による赤潮防除技術の開発	海洋環境修復技術・赤潮防除技術	テーマ2	
	2-2 微生物群集の分子生物学的解析			サブテーマ2-2 赤潮プランクトンの生理化学的分析			
	2-3 有害・有毒プランクトンの培養技術の確立						
	サブテーマ3:赤潮等による海洋生物汚染の除去						
	3-1 赤潮等の海洋汚染に関する微生物の選定とその機能の解析	中止		サブテーマ3-1 餌料用プランクトン培養・保存技術開発と品種改良	環境・餌料の最適化	テーマ3	
3-2 海洋微細藻類が有する生理活性物質の探索とその有用性の開発	統合		サブテーマ3-2 仔魚・餌料プランクトンの行動モニタリング技術の開発				
3-3 アオサ類のアレロパシー物質の単離・同定及びその利用			サブテーマ3-3 仔魚の性状解析と仔魚育成最適水槽の開発				
3-4 藻類の有効活用による閉鎖性水域の浄化に関する研究							
サブテーマ4:マイクロ海洋生物の生理機能の探索と応用 (A)マイクロ海洋生物の生理活性探索と医薬品素材生産への応用 (B)難分解性生体高分子分解能を持つマイクロ海洋生物の探索と応用				サブテーマ4-1 特産魚種の採卵技術開発	特産魚種の種苗量産	テーマ4	
4-1 新規微生物毒素の検索及び抗ウイルス関連生理活性物質の探索(A)	中止		サブテーマ4-2 種苗量産技術開発				
4-2 ミクロ海洋生物の分子生物学的系統分類(B)	中止		サブテーマ5-1 生理活性物質の探索による海洋環境修復技術への応用	生理活性機能物質の探索と応用	テーマ5		
4-3 神経関連生理活性物質の探索(A)	中止		サブテーマ5-2 海洋微生物の持つ生理活性物質の応用				
4-4 老化・がん化抑制活性を持つマイクロ海洋生物の探索(B)	中止	統合	サブテーマ5-3 ウロン酸含有多糖類の栄養学的高度利用				
4-5 寒天溶解性細菌の分離とその機能応用(B)							
4-6 バイオフィルムの形成を抑制する海洋微生物株の探索(B)	中止						
4-7 ミクロ海洋生物ライブラリー構築と赤潮殺傷海洋細菌の探索(B)							
4-8 ミクロ海洋生物ライブラリー保存株の性格付け(B)	中止						
4-9 ウロン酸含有多糖類の栄養学的高度利用(B)							
4-10 高度不飽和脂肪酸を生産するマイクロ海洋生物の探索(B)	中止						
第2分野 海洋生物育成(種苗生産)技術の開発	テーマ3 育成環境・餌料生物の開発・保存	サブテーマ5:育成環境の保全に関する研究					
		5-1 餌料用プランクトンの最適環境・健康度を判定する手法の確立	統合				
		5-2 仔魚の飼育条件を最適化する環境抑制技術					
		5-3 細菌叢制御による餌料プランクトン培養					
		サブテーマ6:餌料生物の育種・保存に関する研究					
	6-1 ワムシ類の機能性遺伝子の特定	統合					
	6-2 餌料用プランクトンの生物機能解明						
	6-3 餌料用プランクトンの大量保存						
	6-4 ワムシ類の遺伝子操作						
	6-5 好適な餌料用プランクトンの探索と作出						
6-6 プランクトン用餌料のナンクロロプシス(真正眼点藻)の遺伝的改良							
サブテーマ7:飼育水槽システムの開発							
7-1 仔魚の行動解析と飼育環境の最適化	統合						
7-2 仔魚の行動習性に配慮した飼育水槽の開発							
7-3 仔魚・餌料プランクトンの行動モニタリング技術の開発							
サブテーマ8:種別種苗生産技術の開発							
8-1 仔魚の最適飼育条件の確認	統合						
8-2 特産種の採卵技術の開発							
8-3 特産種の孵化技術の開発							
8-4 特産種の種苗量産技術の開発							

テーマ数

36

13

長崎県地域結集型共同研究事業 研究テーマ推移【フェーズ (H16 H18)】

フェーズ (平成16年度)

フェーズ (平成18年度)

第1分野 海洋環境保全技術の開発	テーマ1	海洋環境モニタリング	サブテーマ1-1 環境モニタリング	
			サブテーマ1-2 有害・有毒プランクトンの識別・同定	
			サブテーマ1-3 赤潮消長予測	
	テーマ2	赤潮防除・海洋環境修復技術	サブテーマ2-1 アオサ類の活用による赤潮防除技術の開発	
			サブテーマ2-2 赤潮プランクトンの生理化学的分析	
	第2分野 海洋生物育成技術の開発	テーマ3	環境・飼料の最適化と仔魚の飼育	サブテーマ3-1 餌料用プランクトン培養・保存技術開発と品種改良
サブテーマ3-2 仔魚・餌料プランクトンの行動モニタリング技術の開発				
サブテーマ3-3 仔魚の性状解析と仔魚育成用最適水槽の開発				
テーマ4		特産魚種の種苗量産	サブテーマ4-1 特産魚種の採卵技術開発	
			サブテーマ4-2 種苗量産技術開発	
その他		テーマ5	生理活性機能物質の探索と応用	サブテーマ5-1 生理活性物質の探索による海洋環境修復技術への応用
	サブテーマ5-2 海洋微生物の持つ生理活性物質の応用			H18年度より研究分野再編
	サブテーマ5-3 ウロン酸含有多糖類の栄養学的高度利用			H18年度より研究分野再編

第1分野 海洋環境保全技術の開発	テーマ1	海洋環境モニタリング技術の開発	サブテーマ1-1 環境モニタリング	
			サブテーマ1-2 有害・有毒プランクトンの識別・同定	
			サブテーマ1-3 赤潮消長予測	
	テーマ2	赤潮防除・海洋環境修復技術の開発	サブテーマ2-1 アオサ類の活用による赤潮防除技術の開発	
			サブテーマ2-2 赤潮プランクトンの生理化学的分析	
			サブテーマ2-3 ウロン酸含有多糖類の栄養学的高度利用	
第2分野 海洋生物育成技術の開発	テーマ3	環境・飼料の最適化と仔魚の飼育	サブテーマ3-1 餌料用プランクトン培養・保存技術開発と品種改良	
			サブテーマ3-2 仔魚・餌料プランクトンの行動モニタリング技術の開発	
			サブテーマ3-3 仔魚の性状解析と仔魚育成用最適水槽の開発	
	テーマ4	特産魚種の種苗量産	サブテーマ3-4 海洋微生物の持つ生理活性物質の応用	
			サブテーマ4-1 特産魚種の採卵技術開発	
			サブテーマ4-2 種苗量産技術開発	

テーマ数

13

12